

2019年4月26日

経済レポート

中部のインバウンド消費(2018年10-12月期、2018年暦年)

～訪日外客数、消費額ともに前年割れ～

調査部 主任研究員 塚田裕昭

- 日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査（2018年確報）」をもとに、地域別訪日外国人数、インバウンド消費額を推計した。
- 2018年10-12月期に中部5県を訪れた外国人数は前年比-3.5%の91万人と推計され、4四半期連続で前年割れとなった。
- 同期の中部でのインバウンド消費額は前年比-20.0%の543億円と推計される（前年比については、統計の取り方の変更により単純な比較はできない）。
- 同期の中部での一人あたり消費額（消費単価）は、6.0万円と推計される。
- 2018年に中部5県を訪れた外国人数は前年比-4.7%の374万人と推計され、弊社が地域別訪日客数(前年比)の推計を始めた2013年以来初の前年割れとなった。
- 同年の中部でのインバウンド消費額は前年比-8.0%の2,203億円と推計される（前年比については、統計の取り方の変更により単純な比較はできない）。
- 同年の中部での一人あたり消費額（消費単価）は、5.9万円と推計される。

		2018年10-12月期		2018年暦年	
			(前年比)		(前年比)
中部	訪日外国人	91万人	-3.5%	374万人	-4.7%
	インバウンド消費額	543億円	-20.0%	2,203億円	-8.0%
	一人あたり消費額	6.0万円	-17.1%	5.9万円	-3.5%
日本全国	訪日外国人	772万人	+3.1%	3,119万人	+8.7%
	インバウンド消費額	1兆1,730億円	+2.9%	4兆5,189億円	+2.3%
	一人あたり消費額	15.2万円	-0.2%	14.5万円	-5.9%

(注1) 中部はMURCの推計値、全国は政府観光局、観光庁の公表値

(注2) 全国の19年1-3月期の訪日外国人数は805.4万人、インバウンド消費額は1兆1,182億円（訪日外国人消費動向調査19年1-3月期：1次速報）。同期の地域別結果推計のための基礎データは、19年7月の2次速報で公表となる予定。

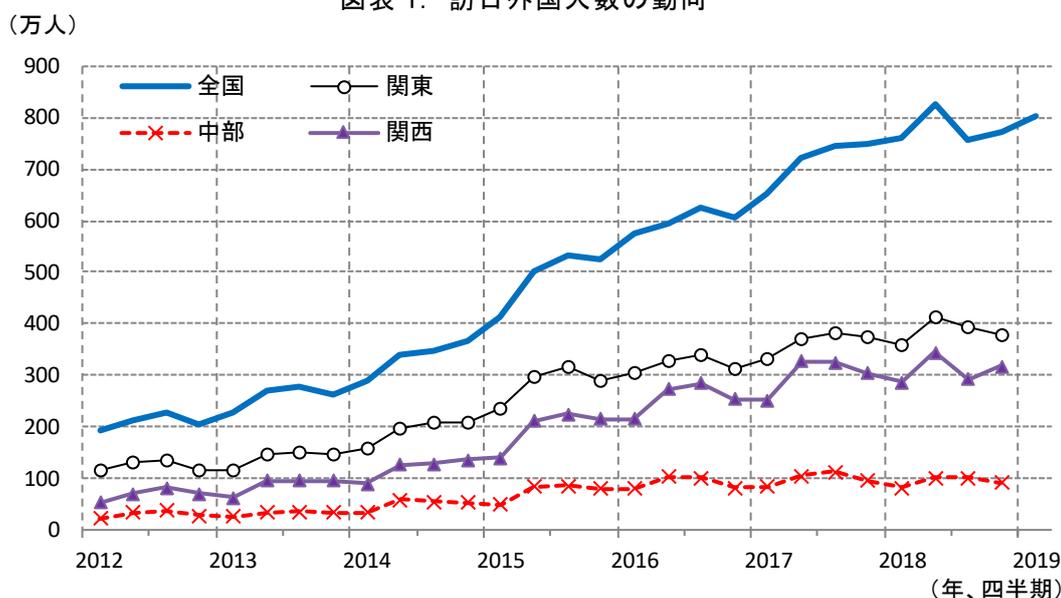
1. 2018年10-12月期の中部のインバウンド消費（四半期の動き）

（1）訪日外国人数の動向

中部5県（愛知、岐阜、三重、静岡、福井）を訪れる外国人の数は、このところ減少している。日本政府観光局公表の訪日外客数（2018年10-12月期：772万人）に、観光庁「訪日外国人消費状況調査」の地域別訪問率を乗じて地域別の訪日外国人数を算出すると、18年10-12月期に中部を訪れた外国人数は91万人と推計され、4四半期連続で減少した。

同期に中部を訪問した外国人数を県別に見ると、愛知県59.9万人、岐阜府20.6万人、三重県5.3万人、静岡県30.8万人、福井県1.5万人と推計される。

図表1. 訪日外国人数の動向



(出所) 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとにMURC推計。全国は観光庁公表値。

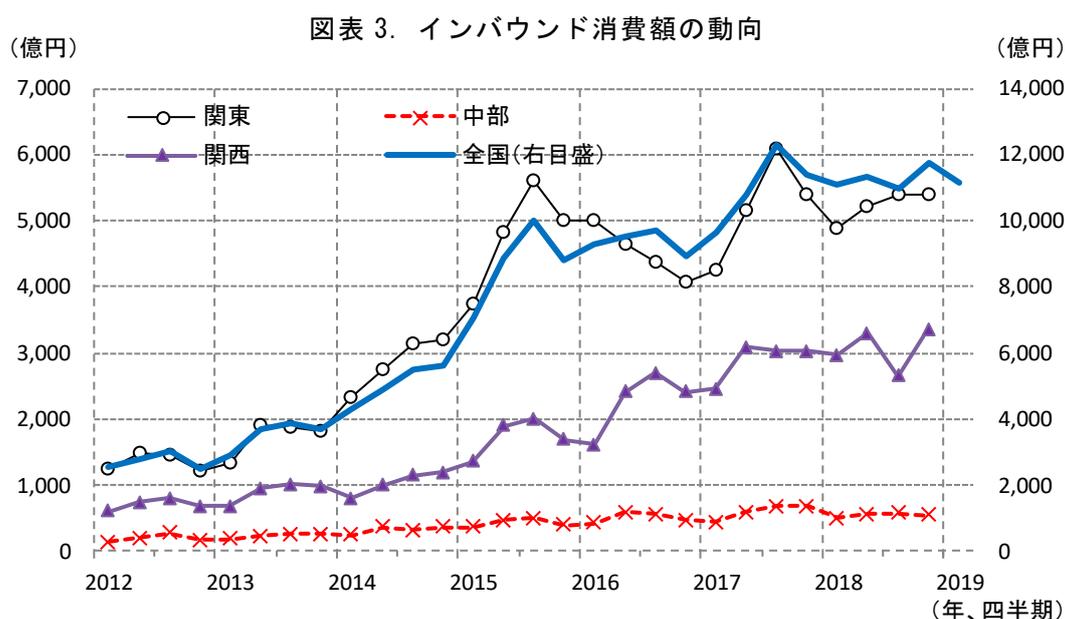
図表2. 訪日外国人数の動向（県別）

(単位)	2017年		2018年							
	10-12月期		1-3月期		4-6月期		7-9月期		10-12月期	
	実数 (万人)	前年比 (%)								
愛知県	60.0	21.3	52.7	-5.4	62.6	-3.6	69.8	-6.5	59.9	-0.1
岐阜県	17.2	4.5	20.6	30.4	24.2	-4.3	15.5	18.8	20.6	19.4
三重県	3.7	-22.3	3.7	-7.5	5.4	18.3	5.0	-0.8	5.3	41.7
東海3県※		14.4		2.0		-2.8		-2.7		5.9
静岡県	31.5	17.2	24.7	-12.2	35.1	5.5	40.4	-3.4	30.8	-2.1
福井県	0.7	-23.8	0.9	-45.6	1.6	52.8	1.4	13.7	1.5	95.0
中部5県	94	17.0	80	-2.5	101	-2.7	101	-9.1	91	-3.5
富山県	8.2	36.3	3.6	14.1	15.2	6.2	6.1	37.0	8.1	-2.0
石川県	12.0	8.5	12.1	13.0	17.7	-19.2	13.5	26.5	15.3	27.2
長野県	18.7	6.7	23.4	-8.4	25.0	4.6	15.6	25.3	19.5	4.1
滋賀県	3.7	-2.7	4.6	35.8	5.9	-28.6	4.7	71.8	5.4	45.3
昇龍道9県※		15.0		-0.9		-4.3		-0.4		1.6
関東地区	372	18.8	360	8.4	412	11.1	395	3.3	378	1.6
関西地区	304	20.3	287	13.9	344	5.4	292	-10.0	317	4.3
全国	749	23.6	762	16.5	828	14.7	757	1.8	772	3.1

(注) 東海3県、昇龍道9県の前年比は各県の延べ人数の単純合計値をもとに算出。

(2) インバウンド消費額の動向

地域別のインバウンド消費額は、前節で求めた地域別訪日外国人数と「訪日外国人消費動向調査」にある地域別消費単価（旅行中支出）をもとに推計した¹。2018年10-12月期の中部のインバウンド消費額は前年比-20.0%の543億円と推計される（前年比については、統計の取り方の変更により単純な比較はできない）。県別では、愛知県365.5億円、岐阜府53.5億円、三重県26.3億円、静岡県90.8億円、福井県6.5億円と推計される。



(出所) 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとにMURC推計。全国は観光庁公表値。

図表 4. インバウンド消費額の動向（県別）

(単位)	2017年		2018年							
	10-12月期		1-3月期		4-6月期		7-9月期		10-12月期	
	実数 (億円)	前年比 (%)								
愛知県	500.6	64.5	339.5	13.9	380.6	-4.2	407.0	-10.2	365.5	-27.0
岐阜県	44.6	21.5	75.7	58.3	54.9	28.4	43.3	13.8	53.5	19.9
三重県	11.0	-52.5	12.8	74.9	23.3	33.6	23.1	-29.8	26.3	138.7
東海3県	556	52.8	428	21.1	459	0.3	473	-9.7	445	-19.9
静岡県	118.8	21.0	74.6	-4.1	101.2	-18.5	100.1	-35.3	90.8	-23.5
福井県	3.2	4.5	3.9	-63.2	7.1	202.3	8.9	22.6	6.5	101.5
中部5県	678	45.7	506	14.7	567	-2.9	582	-15.1	543	-20.0
富山県	20.0	76.3	8.2	34.9	24.2	-2.0	16.0	11.2	24.2	21.2
石川県	34.5	-11.9	45.0	6.8	41.5	-27.1	38.5	-11.7	54.0	56.4
長野県	68.1	17.4	210.4	-17.7	67.0	36.6	62.4	5.0	58.4	-14.4
滋賀県	7.9	-43.9	16.3	288.9	27.8	94.5	15.2	26.9	22.8	188.2
昇龍道9県	809	37.5	786	4.9	728	-0.2	715	-12.4	702	-13.2
関東地区	5,397	32.4	4,890	15.3	5,226	1.1	5,393	-11.5	5,395	0.0
関西地区	3,024	25.4	2,967	20.9	3,292	6.8	2,658	-12.1	3,362	11.2
全国	11,400	27.8	11,121	14.9	11,333	5.2	11,005	-10.6	11,730	2.9

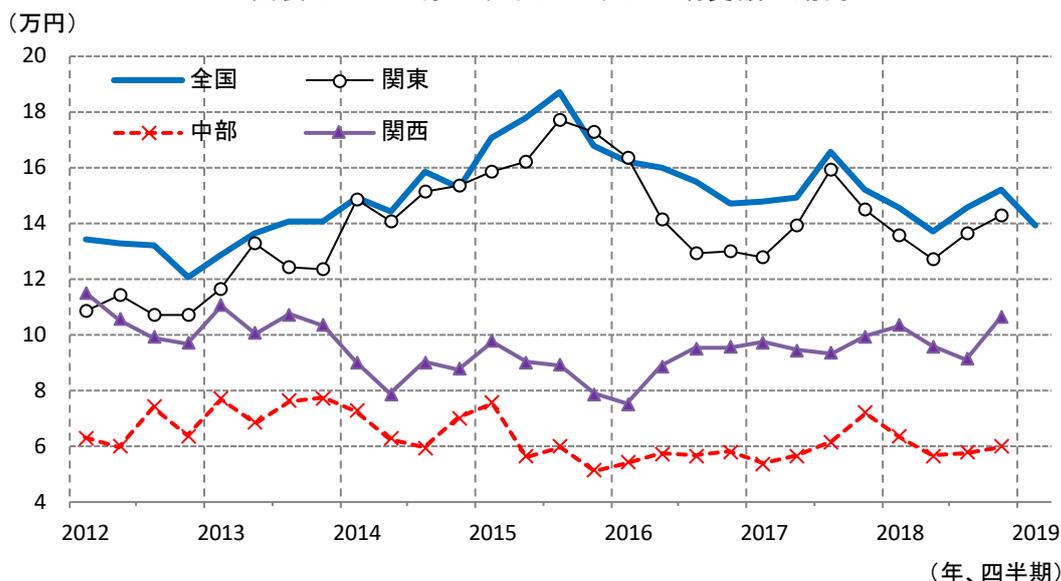
(注) 2018年より調査方法を変更したため、それ以降の「前年比」は参考値。

¹ 推計方法の詳細は文末記載の参考文献の補論を参照。

(3) 一人あたりインバウンド消費額の動向

インバウンド消費額を訪日外国人数で割った一人あたりインバウンド消費額（消費単価）²については、18年10-12月期の中部は6.0万円と推計される。県別では、愛知県6.1万円、岐阜府2.6万円、三重県4.9万円、静岡県2.9万円、福井県4.4万円となった。

図表 5. 一人あたりインバウンド消費額の動向



(出所) 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとにMURC推計。

図表 6. 一人あたりインバウンド消費額の動向（県別）

(単位)	2017年		2018年							
	10-12月期		1-3月期		4-6月期		7-9月期		10-12月期	
	実数 (万円)	前年比 (%)								
愛知県	8.3	35.6	6.4	20.4	6.1	-0.6	5.8	-3.9	6.1	-26.9
岐阜県	2.6	16.3	3.7	21.3	2.3	34.2	2.8	-4.2	2.6	0.4
三重県	2.9	-38.8	3.5	89.2	4.3	13.0	4.6	-29.2	4.9	68.5
東海3県※		33.5		18.8		3.1		-7.2		-24.4
静岡県	3.8	3.2	3.0	9.2	2.9	-22.7	2.5	-33.1	2.9	-21.9
福井県	4.3	37.2	4.1	-32.3	4.5	97.9	6.5	7.8	4.4	3.4
中部5県	7.2	24.6	6.3	17.6	5.6	-0.3	5.7	-6.7	6.0	-17.1
富山県	2.4	29.4	2.3	18.3	1.6	-7.7	2.6	-18.8	3.0	23.7
石川県	2.9	-18.8	3.7	-5.5	2.3	-9.7	2.9	-30.2	3.5	22.9
長野県	3.6	10.1	9.0	-10.1	2.7	30.6	4.0	-16.2	3.0	-17.7
滋賀県	2.1	-42.3	3.6	186.3	4.7	172.4	3.3	-26.2	4.2	98.3
昇龍道9県※		19.6		5.9		4.3		-12.1		-14.6
関東地区	14.5	11.5	13.6	6.3	12.7	-9.0	13.7	-14.4	14.3	-1.6
関西地区	9.9	4.3	10.3	6.1	9.6	1.3	9.1	-2.4	10.6	6.6
全国	15.2	3.4	14.6	-1.4	13.7	-8.3	14.5	-12.1	15.2	-0.2

(注) 2018年より調査方法を変更したため、それ以降の「前年比」は参考値。

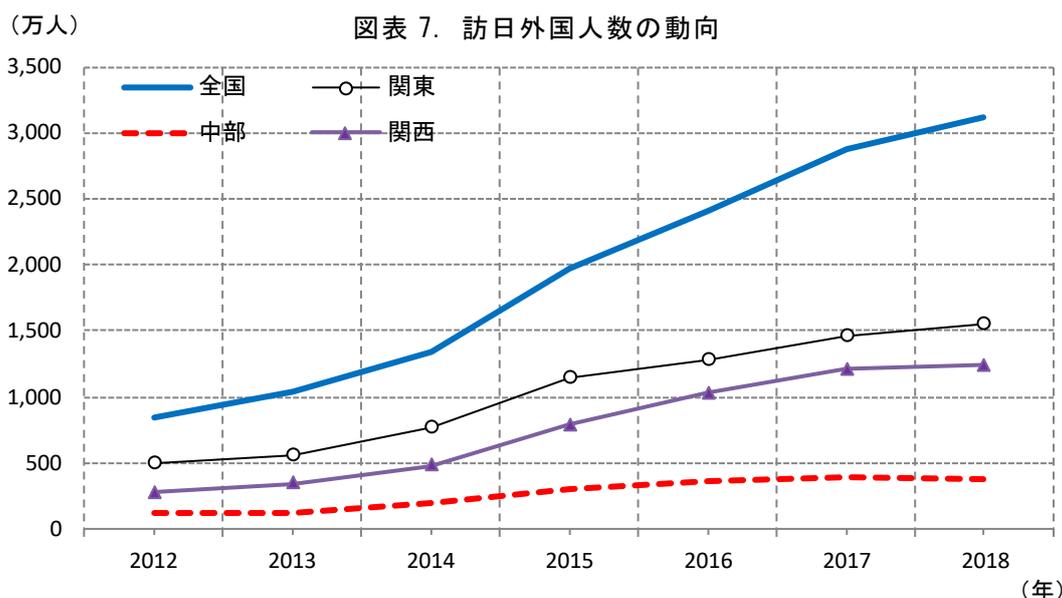
東海3県、昇龍道9県の前年比はインバウンド消費額を当該地域内の各県の延べ人数の単純合計値で割った値をもとに算出。

² 地域別消費単価はパッケージツアーに含まれる国内収入分、クルーズ客分を加味したMURCの推計値であり、観光庁「外国人消費動向調査」の消費単価とは異なる。

2. 2018年の中部のインバウンド消費（暦年の動き）

（1）訪日外国人数の動向

2018年に中部を訪れた外国人数は前年比-4.7%の374万人と推計され、弊社が地域別訪日客数（前年比）の推計を始めた2013年以来初の前年割れとなった。同年に中部を訪問した外国人数を県別に見ると、愛知県245.0万人、岐阜県80.9万人、三重県19.4万人、静岡県131.0万人、福井県5.4万人と推計される。愛知県は推計開始以来初の前年割れとなったが、三重県の訪問者数は、伊勢志摩サミットが開催された2016年を上回った。



（出所）日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとにMURC推計。全国は観光庁公表値。

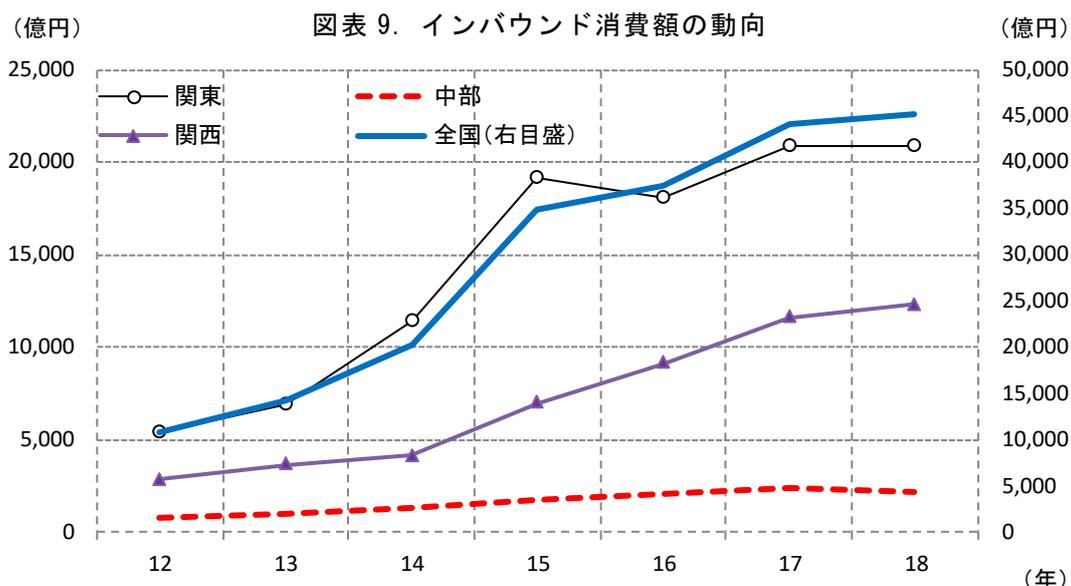
図表 8. 訪日外国人数の動向（県別）

（単位）	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	実数 （万人）	前年比 （%）								
愛知県	122.8	40.1	194.1	58.1	228.3	17.6	255.4	11.9	245.0	-4.0
岐阜県	34.3	27.2	50.1	45.8	68.4	36.7	71.4	4.4	80.9	13.3
三重県	8.9	-10.9	10.4	16.2	18.0	73.0	17.3	-3.5	19.4	11.9
東海3県※		33.2		53.3		23.6		9.4		0.4
静岡県	59.5	165.9	106.1	78.3	130.3	22.8	134.6	3.4	131.0	-2.7
福井県	2.9	48.0	2.6	-10.9	4.3	66.7	4.7	9.4	5.4	13.3
中部5県	198	57.9	294	49.1	363	23.3	392	8.0	374	-4.7
富山県	17.1	39.1	27.7	61.6	27.2	-1.6	30.2	10.9	33.0	9.3
石川県	20.4	24.0	37.6	84.1	48.3	28.4	55.2	14.3	58.5	5.9
長野県	38.2	16.5	63.9	67.0	67.7	6.0	80.6	19.0	83.5	3.6
滋賀県	10.1	40.3	12.9	28.0	14.8	14.7	18.1	21.9	20.6	13.9
昇龍道9県※		46.2		54.0		19.4		10.5		-1.2
関東地区	768	38.0	1,140	48.3	1,287	12.9	1,458	13.3	1,545	6.0
関西地区	479	38.9	790	64.8	1,024	29.7	1,207	17.8	1,241	2.8
全国	1,341	29.4	1,974	47.1	2,404	21.8	2,869	19.4	3,119	8.7

（注）東海3県、昇龍道9県の前年比は各県の延べ人数の単純合計値をもとに算出。

(2) インバウンド消費額の動向

2018年の中部のインバウンド消費額は前年比-8.0%の2,203億円と推計される(前年比については、統計の取り方の変更により単純な比較はできない)。県別では、愛知県1,498.0億円、岐阜府226.3億円、三重県85.3億円、静岡県366.9億円、福井県26.3億円と推計される。



(出所) 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとにMURC推計。全国は観光庁公表値。

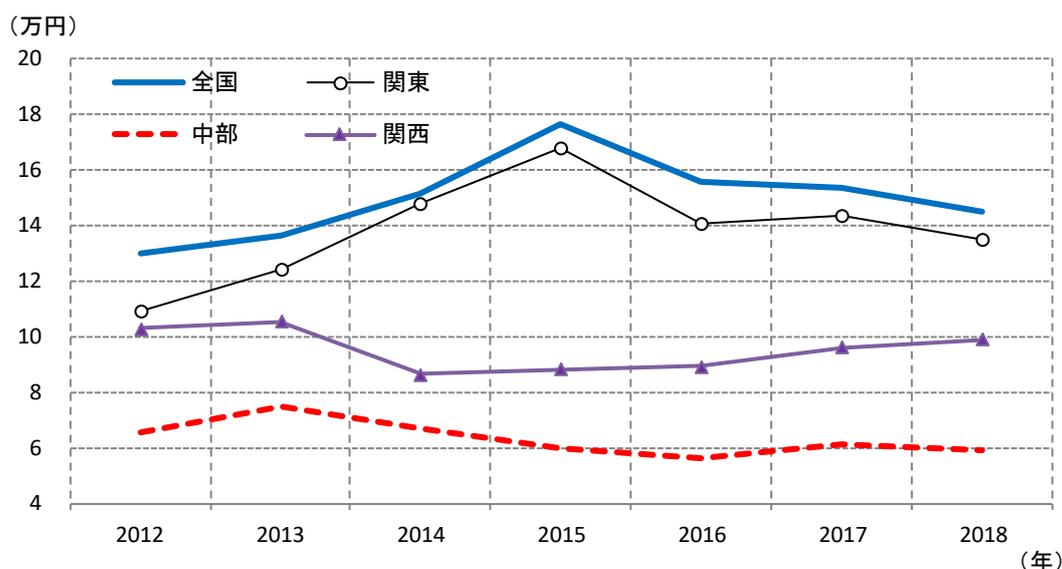
図表 10. インバウンド消費額の動向 (県別)

(単位)	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	実数 (億円)	前年比 (%)								
愛知県	829.5	30.9	1,116.7	34.6	1,294.0	15.9	1,653.5	27.8	1,498.0	-9.4
岐阜県	100.4	55.9	160.9	60.2	196.2	22.0	173.7	-11.5	226.3	30.3
三重県	37.4	-32.2	49.6	32.6	70.5	42.1	68.3	-3.1	85.3	24.9
東海3県	967	28.4	1,327	37.2	1,561	17.6	1,895	21.5	1,810	-4.5
静岡県	333.7	97.1	411.9	23.4	449.7	9.2	475.5	5.7	366.9	-22.8
福井県	26.1	197.5	16.6	-36.2	27.4	64.7	23.2	-15.1	26.3	13.3
中部5県	1,327	42.5	1,756	32.3	2,038	16.1	2,394	17.5	2,203	-8.0
富山県	101.4	43.6	76.2	-24.9	62.2	-18.4	66.2	6.6	72.8	9.9
石川県	55.2	-14.5	108.7	97.0	158.5	45.8	177.0	11.6	179.1	1.2
長野県	184.4	-16.8	364.3	97.5	370.5	1.7	427.8	15.5	396.5	-7.3
滋賀県	33.0	-22.5	47.9	45.2	39.2	-18.2	38.5	-1.8	81.5	111.9
昇龍道9県	1,701	27.8	2,353	38.3	2,668	13.4	3,104	16.3	2,933	-5.5
関東地区	11,380	64.4	19,172	68.5	18,085	-5.7	20,900	15.6	20,851	-0.2
関西地区	4,138	13.8	6,972	68.5	9,133	31.0	11,602	27.0	12,275	5.8
全国	20,278	43.1	34,771	71.5	37,476	7.8	44,162	17.8	45,189	2.3

(3) 一人あたりインバウンド消費額の動向

インバウンド消費額を訪日外国人数で割った一人あたりインバウンド消費額（消費単価）³については、18年の中部は5.9万円と推計される。県別では、愛知県6.1万円、岐阜府2.8万円、三重県4.4万円、静岡県2.8万円、福井県4.9万円となった。

図表 11. 一人あたりインバウンド消費額の動向



(出所) 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数・出国日本人数」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」をもとにMURC推計。

図表 12. 一人あたりインバウンド消費額の動向 (県別)

(単位)	2014年		2015年		2016年		2017年		2018年	
	実数 (万円)	前年比 (%)								
愛知県	6.8	-6.5	5.8	-14.8	5.7	-1.5	6.5	14.2	6.1	-5.6
岐阜県	2.9	22.5	3.2	9.9	2.9	-10.8	2.4	-15.2	2.8	15.0
三重県	4.2	-24.0	4.8	14.1	3.9	-17.8	3.9	0.4	4.4	11.7
東海3県※		-3.6		-10.5		-4.9		11.1		-4.9
静岡県	5.6	-25.9	3.9	-30.8	3.5	-11.1	3.5	2.3	2.8	-20.7
福井県	9.0	101.1	6.4	-28.4	6.3	-1.2	4.9	-22.4	4.9	0.0
中部5県	6.7	-9.8	6.0	-11.2	5.6	-5.9	6.1	8.8	5.9	-3.5
富山県	5.9	3.2	2.8	-53.5	2.3	-17.0	2.2	-3.9	2.2	0.6
石川県	2.7	-31.1	2.9	7.0	3.3	13.6	3.2	-2.3	3.1	-4.5
長野県	4.8	-28.6	5.7	18.3	5.5	-4.1	5.3	-3.0	4.8	-10.5
滋賀県	3.3	-44.8	3.7	13.4	2.6	-28.7	2.1	-19.4	4.0	86.0
昇龍道9県※		-12.5		-10.2		-5.0		5.2		-4.4
関東地区	14.8	19.2	16.8	13.6	14.1	-16.4	14.3	2.0	13.5	-5.9
関西地区	8.6	-18.1	8.8	2.3	8.9	1.0	9.6	7.8	9.9	3.0
全国	15.1	10.6	17.6	16.5	15.6	-11.5	15.4	-1.3	14.5	-5.9

(注) 東海3県、昇龍道9県の前年比はインバウンド消費額を当該地域内の各県の延べ人数の単純合計値で割った値をもとに算出。

³ 地域別消費単価はパッケージツアーに含まれる国内収入分、クルーズ客分を加味したMURCの推計値であり、観光庁「外国人消費動向調査」の消費単価とは異なる。

(参考文献)

- ・藤田隼平、塚田裕昭、杉本宗之（2015）「中部地域におけるインバウンド消費の現状と今後の見通し」三菱UFJリサーチ&コンサルティング調査レポート

－ ご利用に際して －

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。